参考資料３

第２４回地域医療構想に関するＷＧ
令和元年９月２６日（２０１９年）
参考資料1-2

※令和元年9月26日付の本表（平成29年度病床機能報告に基づく分析）は、今後、都道府県の確認を経て確定版とする。

都道府県コード	都道府県名	コード＆構想区域	ID	医療機関施設名	設置主体	合計病床数	高度急性期病床数	急性期病床数	回復期病床数	慢性期病床数	休棟中等病床数	稼働率（高度急性期・急性期病棟）	公立・公的医療機関等	人口区分	基幹型臨床研修病院	特定機能病院	地域医療支援病院	災害拠点病院	へき地拠点病院	総合周産期母子医療センター	地域周産期母子医療センター	公立病院新改革プラン策定対象	公的等2025プラン対象	民間の地域医療支援病院	A 診療実績が特に少ない 研修・派遣機能	へき地医療	災害医療	周産期医療	小児医療	救急医療	脳卒中	心筋梗塞等の心血管疾患	がん	A 該当数	B 類似かつ近接 周産期医療	小児医療	救急医療	脳卒中	心筋梗塞等の心血管疾患	がん	B 該当数	再検証要請対象医療機関
43	熊本県	4311:天草	14329143	独立行政法人地域医療機能推進機構　天草中央総合病院	6独立行政法人地域医療機能推進機構	149	0	149	0	0	0	76%	○	4				○						○		●	●		●		●	●		5		●	●	●	●		4	
43	熊本県	4311:天草	14329203	上天草市立上天草総合病院	9市町村	195	0	92	57	46	0	81%	○	4				○	○			○				●	●	●		●	●			●	6		●	●		●	●	4	
43	熊本県	4311:天草	14329477	一般社団法人天草郡市医師会立天草地域医療センター	19公益法人	210	8	202	0	0	0	91%	○	4	○		○							○	○					●	●	●	●		4					●	●	2	
43	熊本県	4311:天草	14329253	天草市立　牛深市民病院	9市町村	148	0	105	0	43	0	34%	○	4								○				●	●	●	●	●	●	●	●	●	9		●	●	●	●	●	5	●
43	熊本県	4312:熊本・上益	14329004	山都町包括医療センターそよう病院	9市町村	57	0	57	0	0	0	78%	○	2					○			○				●	●	●	●	●	●	●		●	8	●	●	●		●	●	5	
43	熊本県	4312:熊本・上益	14329010	熊本赤十字病院	11日赤	490	490	0	0	0	0	102%	○	2	○		○	○			○			○					●						1	●						1	
43	熊本県	4312:熊本・上益	14329100	熊本中央病院	17共済組合及びその連合会	361	179	182	0	0	0	83%	○	2	○		○							○			●			●	●	●			4		●	●	●	●	●	5	
43	熊本県	4312:熊本・上益	14329276	一般社団法人　熊本市医師会　熊本地域医療センター	25その他の法人	227	4	223	0	0	0	78%	○	2			○							○	○		●	●			●	●	●	●	6	●	●	●	●	●	●	6	●
43	熊本県	4312:熊本・上益	14329300	熊本市立植木病院	9市町村	141	0	100	0	41	0	71%	○	2								○				●	●	●	●	●	●	●	●	●	9	●	●	●	●	●	●	6	●
43	熊本県	4312:熊本・上益	14329304	熊本市立熊本市民病院	9市町村	544	14	10	0	0	520	32%	○	2	○							○				●	●	●	●	●	●	●	●		8	●	●	●	●	●	●	6	●
43	熊本県	4312:熊本・上益	14329331	独立行政法人国立病院機構熊本医療センター	2独立行政法人国立病院機構	500	500	0	0	0	0	100%	○	2	○		○	○						○			●			●	●		●		4	●	●	●		●	●	5	
43	熊本県	4312:熊本・上益	14329385	熊本大学医学部附属病院	3国立大学法人	798	798	0	0	0	0	84%	○	2	○	○				○				○							●	●				2			●	●	●		3	
43	熊本県	4312:熊本・上益	14329392	済生会熊本病院	12済生会	400	400	0	0	0	0	104%	○	2	○		○	○						○						●	●		●		3					●	●	2	
44	大分県	4401:東部	14429052	大分県厚生連鶴見病院	14厚生連	230	88	128	0	14	0	89%	○	3	○				○					○				●		●	●	●			4		●	●	●	●	●	5	
44	大分県	4401:東部	14429082	国東市民病院	9市町村	208	0	107	101	0	0	87%	○	3				○	○					○		●	●	●		●	●			●	6		●	●		●	●	4	
44	大分県	4401:東部	14429088	独立行政法人国立病院機構別府医療センター	2独立行政法人国立病院機構	460	130	330	0	0	0	71%	○	3	○		○					○		○				●		●		●	●		4			●	●			2	
44	大分県	4401:東部	14429121	新別府病院	17共済組合及びその連合会	269	66	203	0	0	0	78%	○	3	○		○	○	○					○						●	●				2				●	●	●	3	
44	大分県	4401:東部	14429279	杵築市立山香病院	9市町村	0	0	0	0	0	0	-	○	3					○					○		●	●	●	●	●	●	●		●	8	●	●	●	●	●	●	6	●
44	大分県	4403:中部	14429044	臼杵市医師会立コスモス病院	19公益法人	202	0	112	90	0	0	72%	○	2			○	○	○					○	○	●	●	●		●	●			●	6	●	●	●	●	●	●	6	●
44	大分県	4403:中部	14429083	大分県立病院	8都道府県	566	120	396	0	0	50	84%	○	2	○		○	○	○	○		○													0			●				1	
44	大分県	4403:中部	14429132	独立行政法人国立病院機構大分医療センター	2独立行政法人国立病院機構	300	0	300	0	0	0	79%	○	2	○		○							○			●	●		●	●	●	●		6	●		●		●	●	4	
44	大分県	4403:中部	14429134	大分岡病院	20医療法人	224	6	218	0	0	0	83%	○	2	○		○							○	○	●		●		●	●	●	●		6	●		●		●	●	4	
44	大分県	4403:中部	14429148	大分市医師会立アルメイダ病院	19公益法人	406	33	352	0	21	0	79%	○	2	○		○	○			○			○	○					●			●		2	●		●	●	●		4	
44	大分県	4403:中部	14429191	大分赤十字病院	11日赤	340	101	239	0	0	0	78%	○	2	○		○	○						○			●			●	●		●		4	●			●	●	●	4	
44	大分県	4403:中部	14429194	大分大学医学部附属病院	3国立大学法人	588	588	0	0	0	0	19%	○	2	○	○		○						○									●		1				●	●	●	3	
44	大分県	4405:南部	14429141	独立行政法人地域医療機能推進機構　南海医療センター	6独立行政法人地域医療機能推進機構	256	0	204	0	0	52	70%	○	5				○	○					○			●	●		●	●			●	5				●	●	●	4	
44	大分県	4406:豊肥	14429260	豊後大野市民病院	9市町村	199	0	126	34	39	0	89%	○	5				○	○					○			●	●		●	●			●	5		●	●		●	●	4	
44	大分県	4406:豊肥	14429376	竹田医師会病院	25その他の法人	156	0	84	0	72	0	63%	○	5				○	○	○					○	○	●	●	●		●	●			●	6	●	●	●	●	●	●	6	●
44	大分県	4408:西部	14429164	大分県済生会　日田病院	12済生会	204	6	112	72	14	0	82%	○	5	○		○	○	○					○			●	●		●	●				4				●		●	●	3	
44	大分県	4409:北部	14429382	宇佐高田医師会病院	19公益法人	106	0	106	0	0	0	70%	○	4				○	○	○					○	○		●		●	●			●	4				●	●	●	4	
44	大分県	4409:北部	14429026	中津市立中津市民病院	9市町村	250	7	243	0	0	0	87%	○	4	○		○	○	○			○	○				●								1				●			1	

※令和元年9月26日付の本表（平成29年度病床機能報告に基づく分析）は、今後、都道府県の確認を経て確定版とする。

| | | | | | 実績の実数 | | | | |

■診療実績データの分析結果（イメージ）～**見方①『項目の意味』**～

＊本資料は暫定版であり、今後精査を行った後に都道府県に確定版を通知する予定である

No	医療機関施設名	設置主体 ※1	病床数等 ※2 合計病床数	高度急性期病床数	急性期病床数	回復期病床数	慢性期病床数	休棟中等病床数	病床稼働率（高度急性期・急性期）	人口区分 公立・公的医療機関等 ※1	民間の地域医療支援病院	病床数削減を伴う再編統合の対象 公立病院新改革プラン対象 ※1	公的等2025プラン対象 ※1	地域医療構想調整会議で合意を得た病床数の削減	地域周産期母子医療センター	総合周産期母子医療センター	災害拠点病院	へき地医療拠点病院	地域医療支援病院 ※2	特定機能病院 ※2	基幹型臨床研修病院 ※3	A 診療実績が特に少ない 該当数	A 研修・派遣 へき地	A 災害	A 周産期	A 小児	A 救急	A 脳卒中	A 心血管疾患	A がん	B 類似かつ近接する 該当数	B 周産期	B 小児	B 救急	B 脳卒中	B 心血管疾患	B がん	再検証要請対象医療機関（●）
1	○○市○○病院	公立（市町村）	100	0	100	0	0	0	70%	○	2		○									●	●	●	●	●	●	●	●	●	9	●	●	●	●	●	●	6	●
2	○○医療センター	公的（国立病院機構）	240	0	100	110	30	0	79%	○	2			○		○		○				●	●	●		●	●	●		●	7	●	●	●	●	●	●	6	●
3	独立行政法人○○医療センター	公立（地方独立行政法人）	135	0	100	35	0	0	75%	○	2		○									●	●	●	●	●	●	●	●	●	9	●	●	●	●	●	●	6	●
4	△△病院	民間（地域医療支援病院）	263	0	94	87	82	0	89%		2			○					○		○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	7	●	●	●	●	●	●	6	●
5	○○赤十字病院	公的（日赤）	500	230	270	0	0	0	80%	○	2																				0							5	
6	独立行政法人国立病院機構△△医療センター	公的（国立病院機構）	610	610	0	0	0	0	87%	○	2																				3							4	
7	○○済生会病院	公的（済生会）	405	15	390	0	0	0	83%	○	2	○		○	○				○				●			●					4	●	●			●	●	5	

○であれば上の病院類型に当てはまることを示す。

●が「診療実績が特に少ない」ことを示す。

●が「類似かつ近接する」ことを示す。

※1 都道府県からの報告による

※2 平成29年度病床機能報告

※3 平成31年度基幹型臨床研修病院

＊人口区分　1：100万以上　2：50-100万　3：20-50万　4：10-20万　5：10万未満

No	医療機関施設名	実績の実数 ※2、※6 がん 消化器悪性腫瘍 ※4	がん 肺悪性腫瘍 ※4	がん 乳腺悪性腫瘍 ※4	がん 泌尿器婦人科悪性腫瘍 ※4	がん 放射線治療 ※4	心血管疾患 心臓カテーテル手術 急性期心臓外科手術 ※4	脳卒中 脳血管内手術 頭頸部腫瘍除去術等 ※4	脳卒中 クリッピング術等 超急性期脳卒中加算 ※4	救急 大腿骨骨折手術 救急事受入件数 ※5	小児 小児入院医療管理料等 ※4	周産期 ハイリスク分娩管理加算 分娩件数 ※4	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当 がん 消化器悪性腫瘍	がん 肺悪性腫瘍	がん 乳腺悪性腫瘍	がん 泌尿器婦人科悪性腫瘍	がん 放射線治療	心血管疾患 心臓カテーテル手術 急性期心臓外科手術	脳卒中 脳血管内手術 頭頸部腫瘍除去術等 クリッピング術等 超急性期脳卒中加算	救急 大腿骨骨折手術 救急事受入件数	小児 小児入院医療管理料等	周産期 ハイリスク分娩管理加算 分娩件数	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当 がん 消化器悪性腫瘍	がん 肺悪性腫瘍	がん 乳腺悪性腫瘍	がん 泌尿器婦人科悪性腫瘍	がん 放射線治療	心血管疾患 急性期心臓外科手術	脳卒中 脳血管内手術 頭頸部腫瘍除去術等 クリッピング術等 超急性期脳卒中加算	救急 大腿骨骨折手術 救急事受入件数	小児 小児入院医療管理料等	周産期 ハイリスク分娩管理加算 分娩件数
1	○○市○○病院	0	0									0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
2	○○医療センター	*	0									0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	
3	独立行政法人○○医療センター	*	0	0	0	0	0	0	0	0	630	*	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
4	△△病院	*	0	0	*	0	0	0	0	*	0	*	1500	*	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●
5	○○赤十字病院	17	*	*	*	17	*	0	*	*	0	*	4430	13	620	24	22						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
6	独立行政法人国立病院機構△△医療センター	14	*	*	17	23	*	0	0	0	0	0	2760	*	1450	48	28						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
7	○○済生会病院	17	0	*	*	0	*	0	*	*	*	*	4320	14	120	*	0			●	●	●	●	●						●	●					●	●

各項目の診療実績の実数を表す。

※1 都道府県からの報告による

※2 平成29年度病床機能報告

※4 平成29年6月診療分の診療実績

※5 平成28年7月～平成29年6月の受入件数

※6 「１件～９件の診療実績」は秘匿とし、”＊”で表示している

第２４回地域医療構想に関するＷＧ
令和元年９月２６日（２０１９年）
参考資料 1-1

A該当数が９またはB該当数が６のものを**「再検証要請対象」　とする。**

「再検証要請対象」列
赤色●：公立病院
青色●：公的医療機関等
緑色●：民間の地域医療支援病院
を表す。

・公的医療機関等については、公立病院と異なり、法に基づいて、診療事業会計に対して繰り入れ等を行っているものではないため、具体的対応方針の再検証に当たっては、留意を行うこととする。

・地域医療支援病院のうち、民間の病院については、税制上の優遇措置や期待される役割が医療法上の公的医療機関等（一般の医療機関に常に期待することができない業務を積極的に行い、一体的に運営する等）とは異なると考えられるため、具体的対応方針の再検証に当たっては、留意を行う。

■診療実績データの分析結果（イメージ）～**見方②『表の読み方』**～

No	医療機関施設名	設置主体	合計病床数	高度急性期病床数	急性期病床数	回復期病床数	慢性期病床数	休棟中等病床数	病床稼働率（高度急性期・急性期）	公立・公的医療機関等	人口区分	基幹型臨床研修病院	地域医療支援病院	特定機能病院	災害拠点病院	へき地拠点病院	総合周産期母子医療センター	地域周産期母子医療センター	公的病院等2025プラン対象	民間の地域医療支援病院	A 診療実績が特に少ない：がん	A 診療実績が特に少ない：心血管疾患	A 診療実績が特に少ない：脳卒中	A 診療実績が特に少ない：救急	A 診療実績が特に少ない：小児	A 診療実績が特に少ない：周産期	A 診療実績が特に少ない：災害	A 診療実績が特に少ない：へき地	A 診療実績が特に少ない：研修・派遣	A 該当数	B 類似かつ近接する：がん	B 類似かつ近接する：心臓	B 類似かつ近接する：脳卒中	B 類似かつ近接する：救急	B 類似かつ近接する：小児	B 類似かつ近接する：周産期	B 該当数	再検証要請対象医療機関(●)
1	○○市○○病院	公立（市町村）	100	0	100	0	0	0	70%	○	2								○		●	●	●	●	●	●	●	●	●	9	●	●	●	●	●	●	6	●
2	○○医療センター	公的（国立病院機構）	240	0	100	110	30	0	79%	○	2		○			○				○	●	●		●	●	●			●	7		●		●	●	●	6	●
3	独立行政法人○○医療センター	公立（地方独立行政法人）	135	0	100	35	0	0	75%	○	2								○		●	●	●	●	●	●	●	●	●	9	●			●	●	●	6	●
4	△△病院	民間（地域医療支援病院）	263	0	94	87	82	0	89%		2		○						○	○	●	●		●	●	●	●	●	●	7	●	●	●	●	●	●	6	
5	○○赤十字病院	公的（日赤）	500	230	270	0	0	0	80%	○	2	○	○	○	○	○		○	○							●	●			0	●	●			●	●	5	
6	独立行政法人国立病院機構△△医療センター	公的（国立病院機構）	610	610	0	0	0	0	87%	○	2	○	○	○			○			○		●	●											●			4	
7	○○済生会病院	公的（済生会）	405	15	390	0	0	0	83%	○	2	○	○	○					○			●			●	●				4	●	●			●	●	5	

③

（がん）
【下の項目】全て項目で「特に診療実績が少ない」に●
⇒【上の項目】B「類似かつ近接」に●

（脳卒中）
【下の項目】脳血管内手術で「特に診療実績が少ない」に●
超急性期脳卒中加算、クリッピング術等、開頭血腫除去術で「類似かつ近接」に●

⇒【上の項目】B「類似かつ近接」に●

下の項目「特に診療実績が少ない」すべてで447●とされた場合、上の項目に●とする。

下の項目すべてで「特に診療実績が少ない」に●または「類似かつ近接する医療機関あり」に●とされた場合、上の項目に●とする。

No	医療機関施設名	実績の実数：がん 消化器悪性腫瘍	実績の実数：がん 血液悪性腫瘍	実績の実数：がん 乳腺悪性腫瘍	実績の実数：がん 泌尿器婦人科悪性腫瘍	実績の実数：がん 放射線治療	実績の実数：心血管疾患 心臓外科手術	実績の実数：心血管疾患 急性期心臓カテーテル手術	実績の実数：中脳卒中 開頭血腫除去術	実績の実数：中脳卒中 クリッピング術等	実績の実数：中脳卒中 超急性期脳卒中加算	実績の実数：救急 脳血管内手術	実績の実数：救急 大腿骨骨折手術	実績の実数：救急 救急車受入件数	実績の実数：小児 小児入院医療管理料等	実績の実数：周産期 分娩件数	実績の実数：周産期 ハイリスク分娩管理加算	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：がん 消化器悪性腫瘍	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：がん 血液悪性腫瘍	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：がん 乳腺悪性腫瘍	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：がん 泌尿器婦人科悪性腫瘍	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：がん 放射線治療	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：心血管疾患 心臓外科手術	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：心血管疾患 急性期心臓カテーテル手術	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：中脳卒中 開頭血腫除去術	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：中脳卒中 クリッピング術等	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：中脳卒中 超急性期脳卒中加算	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：救急 脳血管内手術	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：救急 大腿骨骨折手術	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：救急 救急車受入件数	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：小児 小児入院医療管理料等	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：周産期 分娩件数	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当：周産期 ハイリスク分娩管理加算	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：がん 消化器悪性腫瘍	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：がん 血液悪性腫瘍	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：がん 乳腺悪性腫瘍	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：がん 泌尿器婦人科悪性腫瘍	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：がん 放射線治療	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：心血管疾患 心臓外科手術	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：心血管疾患 急性期心臓カテーテル手術	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：中脳卒中 開頭血腫除去術	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：中脳卒中 クリッピング術等	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：中脳卒中 超急性期脳卒中加算	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：救急 脳血管内手術	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：救急 大腿骨骨折手術	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：救急 救急車受入件数	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：小児 小児入院医療管理料等	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：周産期 分娩件数	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当：周産期 ハイリスク分娩管理加算
1	○○医療センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	130	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2	○○医療センター	*	0	0	*	0	0	0	0	0	0	0	850	*	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3	独立行政法人○○医療センター	*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	630	*	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
4	△△病院	*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
5	○○赤十字病院	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	620	24	22																				
6	独立行政法人国立病院機構△△医療センター	14	*	*	17	23	*	0	0	0	0	0	2760	*	1450	48	28																				
7	○○済生会病院	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																				

①

②－1

②－2

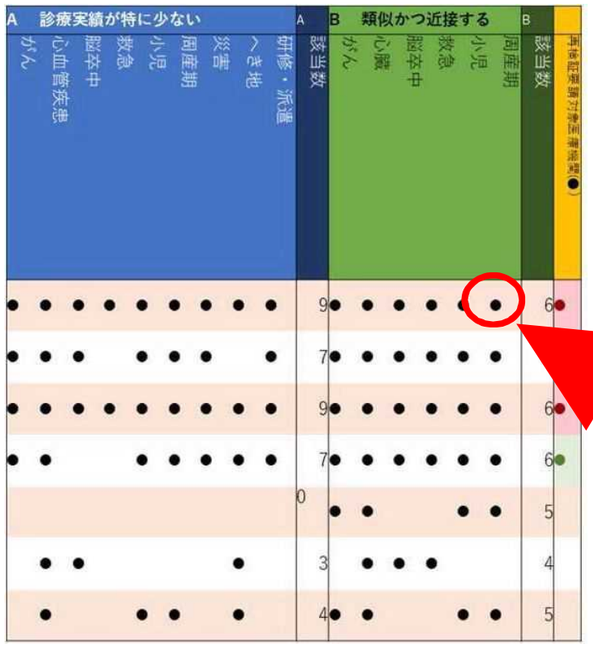
「特に診療実績が少ない」とされた項目を●とする。

「類似かつ近接する医療機関あり」とされた項目を●とする。
(「特に診療実績が少ない」)

参考資料１－３における「分析項目ごとの『類似かつ近接する医療機関あり』への該当」に係る留意事項について

追加配付資料

参考資料１－２　　（上段）



参考資料１－３　　（下段）

１．「診療実績が特に少ない」に該当する（「●」）場合（実績０も含む）

参考資料1-3（下段）における、「類似かつ近接」の「●」を省略している。（空欄となる。）
参考資料1-2（上段）における「類似かつ近接」に該当する場合は「●」を表示している。

２．　「診療実績が特に少ない」に該当しない場合

(1)「診療実績が特に少ない」に該当しない医療機関が近傍にない場合
「類似かつ近接」には該当しないため空欄となる。

(2)「診療実績が特に少ない」に該当しない医療機関が近傍にある場合
①　自身の実績が「類似」の条件に該当する場合
⇒「類似かつ近接」に該当するため、「●」を表示している。

②　自身の実績が「類似」の条件に該当しない場合
⇒「類似かつ近接」には該当しないため空欄となる。